



小田原教会通信 No. 402

2026. 7. 12 発行

連絡先

キリスト兄弟団小田原教会

250-0854 神奈川県小田原市飯田岡 336

牧師 藤波 尚美

名誉牧師 藤波 勝正、藤波 喜久子

Tel. 0465-36-1128

恐怖と絶望の海

牧師 藤波 尚美

7月第3月曜日は海の日ですが、7月全体が海の月間となっていることをご存じでしょうか。海の日を中心に、この月には海に親しむ様々な催し物があちこちで開催されます。

教会のある小田原は海に近いですから、私にとっても海は身近な存在です。幼いころは湯河原町にいましたが、自宅から海まで10分ほどでした。高校の時には学校帰りに海に行って友達をしゃべりながら散歩をしたこともあります。大学に入ってから友人にその話をしたら、「学校帰りに海なんて、ドラマみたい！ かっこいい！」と言われたのを思い出します。

聖書の舞台であるイスラエルも海に面しています。西側が地中海です。旧約聖書が書かれたヘブル語では、海を意味する「ヤーム」ということばは「西」をも意味します。ガラヤ湖や死海といった湖のことも「海」と呼ばれます。

キリスト兄弟団小田原教会
牧師●藤波尚美
名誉牧師●藤波勝正・喜久子

《集会案内》

250-0854
神奈川県小田原市飯田岡336
Tel. 0465-36-1128

礼拝

日曜日午前10:30

夕拝

第3日曜日午後3:00

教会学校

日曜日午前9:00

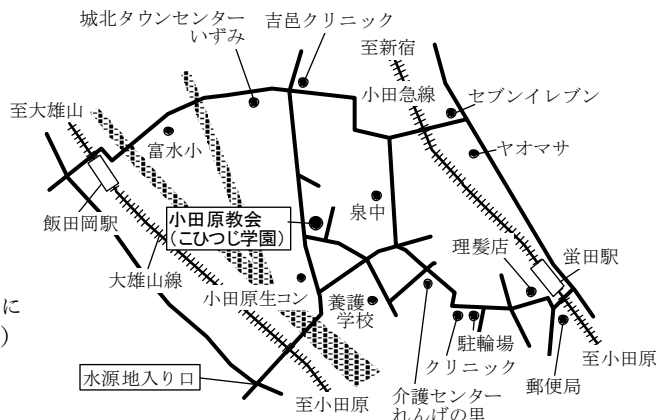
祈り会

水曜日午前10:00・
午後7:30

母子草会（家族・子育てに
ついて聖書から学びます）

金曜日午前11:00

※状況によって休止の可
能性がありますので、
お問い合わせください。



大雄山線飯田岡駅・小田急線蛸田駅より徒歩10分

※当教会は、キリスト教テレビ番組ライフ・ライン(テレビ神奈川日曜日午前8:30~9:00)、
キリスト教放送局FEBC(ラジオ放送AM1566kHz毎日夜9:30~10:45)を支援しています。

そのように聖書の中にも海は様々に登場しますが、様々な聖書の記述から見て、海というのは恐ろしいところと感じられていたようです。古代の船で航海するのはとても危険で、危ない目に遭ったり命を落としたりということがたくさんあったことでしょう。聖書の中にも嵐の記事がいくつも登場します。

また、イスラエルの歴史上、海ということが最初にクローズアップされたのは、イスラエルの人々が奴隷にされていたエジプトからモーセに率いられて脱出した出エジプトの時のことです。その時、人々はエジプトの軍勢に追われ、行く手は葦の海に遮られ、絶体絶命の危機に陥ってしまいました。人々は目の前の海を見て、どれほどの絶望を味わったことでしょうか。

ただ、聖書が描くのは、そのような恐ろしい、絶望的なイメージの海だけではありません。嵐の記事は何度も登場しますが、その中で守られ、ある場合には、嵐が鎮められています。たとえば、イエスが弟子たちとガリラヤ湖を船で移動していて嵐に遭ったときには、イエスが吹き荒れる風を叱り、大荒れの湖に「黙れ、静まれ」と言うと、風がやみ、湖が凪になったことが記録されています。出エジプトの時もそうです。神は、絶望の象徴だった海の真ん中に道を作り、追われていたイスラエル人たちを安全に逃がしてくださいました。

「あなたは海の高まりを治めておられます。波が逆巻くとき あなたはそれを鎮められます」（詩篇 89：9）ということばが聖書にあります。神は私たちの恐れの対象を、絶望の象徴を支配しておられます。そして、その恐れを鎮め、絶望の中に希望を与えてくださいます。